

仕事と家庭の両立

今回は、男女共同参画の重要性を専門家である中央大学 教授 山田昌弘先生にご講演いただきます。また女性が働き続ける上で重要な「保育」について、特に子どもが病気の時の対応をどうすれば良いのか、本学の特性をふまえて考えたいと思います。男性も女性もふるってご参加ください！（本学教職員、学生、一般の方も参加可能です）

場所

2013年10月7日(月) 17:00～

場所

奈良県立医科大学 厳櫃会館3階 大ホール

中央大学 文学部 教授

山田 昌弘 先生

1981年 東京大学文学部卒。

1986年 同大学院社会学研究科博士課程退学。

パラサイトシングル・婚活・格差社会などの言葉を作り出した社会学者。

専門は家族社会学・感情社会学・ジェンダー論。

主な著書 『絶食系男子となでしこ姫』

『少子社会日本』など多数。



参加無料
申込不要

プログラム

- 17:00 開会・挨拶 学長 吉岡 章
- 17:15 日本の未来をつくる男女共同参画
講師 中央大学 文学部 教授 山田 昌弘 先生
- 18:00 子どもが病気になったとき ～病児保育の実施に向けて～
女性研究者支援センター マネージャー 御輿 久美子
- 18:30 総合討論
- 19:00 閉会・挨拶 センター長 喜多 英二



主催 奈良県立医科大学 女性研究者支援センター

(お問い合わせ)

〒634-8521 奈良県橿原市四条町840

E-mail : jshien@narmed-u.ac.jp

TEL : 0744-22-3051 (内線2525) , 0744-23-8011 (直通)

HP : <http://www.narmed-u.ac.jp/~josei/index.html>



Jshien@